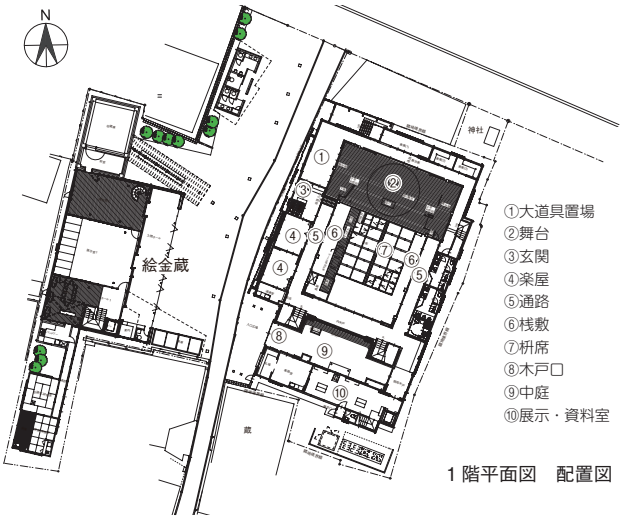
優秀賞

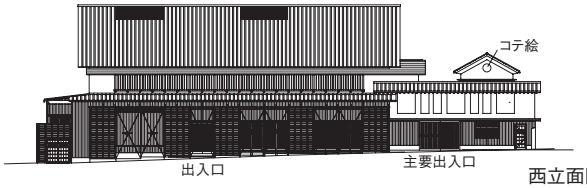
弁天座（四国地区）

２階桟敷席より舞台を望む

中庭 御用木戸



１階平面図　配置図



西立面図

所在地	：高知県香南市赤岡町 795 番地
敷地面積	：943.21 ㎡
建築面積	：640.66 ㎡
延床面積	：962.04 ㎡
構造・階数	：S 造　一部 W 造　地上２階
事業者	：香南市
設計者	：㈱若竹まちづくり研究所，聖建築研究所
竣工年月	：平成 19 年３月
総工事費	：250 百万円

弁天座は，赤岡町の絵金文化を核としたまちづくりの一環として約 10 年にわたりワークショップ形式でディスカッションを重ねて計画され，絵金歌舞伎芝居の上演の場として，また，多様な地域の文化活動の場として利用されている。この『弁天座』と，絵金屏風絵の展示館である『絵金蔵』とは，通りを挟んで配置されており，最近ではこの周辺に町屋を再生した個性的な店舗が増えてくるなど，地域の景観と賑わいをつくる中心施設としても，その役割を果たしている。

建物の外観は，周辺の街並みに配慮するとともに，内外装材には地場産の木材や漆喰，和紙をはじめ土佐の自然素材が多く使用され，地域に受け継がれた伝統と工夫が生かされている。施設管理は，弁天座運営委員会が，香南市から委託を受けて運営を行っており，地域のイベントや文化サークルの発表会など年間約 80% の稼働率で住民の文化活動を支えている。これらは，公共的文化施設の今後のあるべき姿を示す大変優れた事業として評価される。